

令和4年度 入学者選抜試験 後期日程

人文学部文化学科

小論文試験問題冊子

注 意 事 項

1. 机の上には問題冊子1部（表紙も含めて4ページ）、解答用紙一綴り（2枚）、下書用紙2枚が配付されています。
問題冊子は指示があるまで開けてはいけません。
2. 試験開始の合図があったら、解答用紙の所定欄に受験番号を記入しなさい。
3. 解答は必ず「解答用紙」に横書きとし、句読点は1マスを使用しなさい。
下書用紙での提出は認めません。
4. 問題冊子、下書用紙は各自持ち帰って下さい。

次の文章を読んで、問1、問2に答えなさい。（*は本文の後に注があることを示す。）

著作権の関係上，公表しません。

著作権の関係上，公表しません。

著作権の関係上，公表しません。

(出典：岡本裕一朗『12歳からの現代思想』ちくま新書、2009年。ただし一部表記を改めた。)

[注]

- * 疎外論的発想：本来的な原初状態から疎遠になり離反するという「疎外」の状態を克服し、失われたものを再び回復しようとする発想。
- * 『啓蒙の弁証法』：1947年に出版された、哲学者ホルクハイマーとアドルノによるヨーロッパの近代文明に対する批判書。

問1 本文の内容を500字以内で要約しなさい。

問2 下線部について、筆者の意見に対するあなたの考えを、具体例をあげて500字以内で述べなさい。